

CT造影剤使用説明書および同意書

【問診票】

- | | | | |
|----|----------------------------|----|-----|
| 1. | 過去に造影剤を使用した検査を受けたことはありますか？ | はい | いいえ |
| 2. | その時に副作用はありましたか？ | はい | いいえ |
| 3. | 気管支喘息はありますか？ | はい | いいえ |
| 4. | 心臓または糖尿病のお薬を服用していますか？ | はい | いいえ |
| 5. | 今までに薬や食物でアレルギーが出たことはありますか？ | はい | いいえ |
| 6. | 両親、兄弟にアレルギーの出やすい人はいますか？ | はい | いいえ |
| 7. | 腎臓が悪いと言われたことがありますか？ | はい | いいえ |
| 8. | 甲状腺が悪いと言われたことがありますか？ | はい | いいえ |
| 9. | 現在妊娠している可能性がありますか？ | はい | いいえ |
- はいと答えた方 → 現在妊娠 　　　　 か月

【使用目的】

今回実施するCT検査では、より詳しい情報を得るために造影剤を使用します。

【使用方法】

造影剤は、血管(静脈)内に注入します。造影剤を注入する際には熱い感じがしますが一時的であり、心配はいりません。

【副作用】

最近の造影剤は改良されてきたので、副作用の頻度(3%)は低下し、その程度もより軽度になってきていますが、時としては以下のような症状の出ることがあります。造影剤を使用した直後から症状の出る場合が大半ですが、まれに24時間以上経過してから症状の出る場合もあります。

- 1) 過敏症状： かゆみ・皮膚が赤くなる・ぶつぶつが出る・気分が悪くなる・吐き戻し・腹痛・血圧の低下・動悸・脈の乱れ・血管の痛み
- 2) 神経系： 頭痛・ふらつき・めまい
- 3) その他： 呼吸困難などがみられることがあります、ごくまれ(0.004%)です。

【副作用に対する対応】

副作用は、大半の方が軽度で、経過観察だけで改善されますが、症状によっては、お薬を注射する事があります。また、重篤な場合は、入院の上、特別な治療を必要とする場合もあります。

【造影剤の血管外へのもれについて】

造影CT検査では自動注入器を使用し造影剤を血管(静脈)内に注射します。

まれに(0.5~1%)造影剤が血管の外にもれる場合があります。症状の程度は様々ですが、皮膚のは痛み、熱感、しびれ、などが場合によれ2、3週間続くことがあり、治療を必要とする場合があります。

【その他】

検査の進行状況により予定時間どおりにできない場合があります。予めご了承ください。
緊急を要する場合や、当日検査(病態に応じ)の場合は、検査前の承諾となります。

同 意 書

院長 殿

私は、検査説明を受け、十分理解しましたので、その実施について同意いたします。
また、検査中に緊急または予測外の処置を する必要性が生じた場合に、適宜処置される事について同意いたします。

年 月 日

患者氏名

Ⓔ

同意者(署名)

Ⓔ

(患者との続柄 :)